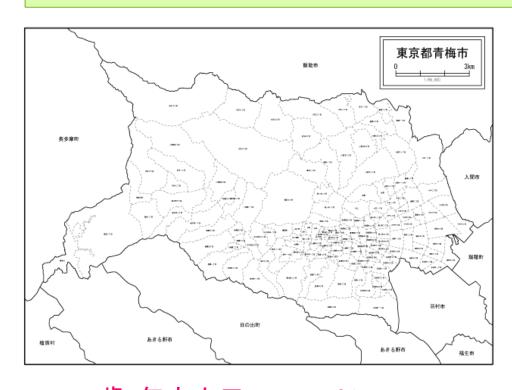
家庭教育支援の推進方策に関する検討委員会

NPO法人青梅こども未来の活動における人材育成の取組



平成28年10月24日 NPO法人青梅こども未来 代表理事 稲葉恭子

青梅市の現状 2014年



0~14歳 年少人口 12.0% 15~64歳 生産年齢人口 61.9% 65歳以上 老人人口 26.1%

自然減▲668人 出 生 896人 死 亡1, 564人 林野率 6 2. 9 % (杉・檜) 社会減▲111人 転入者4,611人 転出者4,722人

人口 137, 052人

中央部 64, 501人 (青梅·長渕·東青梅·河辺) 東 部 51, 874人 (大門·新町·今井) 北 部 6, 199人 (小曾木·成木) 西 部 14, 477人 (梅郷・沢井)

東西に細長い地形 北部と西部は山間部 林野率 6 2. 9%(杉・檜)

NPO法人青梅こども未来が誕生する背景

昭和57年(1982年)人口10万人突破。 平成17年(2005年)140,840人となり、 人口増加。子育て世代が転入してくる。

- ◆豊かな自然は広がるが・・・
 - 安心して安全に子どもたちが集い遊べる施設 (児童館等)や乳幼児と親が子育て仲間と交流 できる場所がない環境。
- ★市内の11市民センターで、子育てサークル等の活動を子育て世代が自主的に開催している環境。

地域で子育ち・子育て応援している人との繋がり

幼児サークル リーダー

集団保育

リーダー

親と子の スキンシップ教室指導者

1995年

5月

任意団体青梅こども

未来連絡会

発足

主任児童委員民生児童委員

保健師

読み聞かせ サークル主宰者

手作りおもちゃ 遊びの教室 指導者

幼稚園・保育園 小、中学校・高等学校 勤務経験ある専門職

NPO法人青梅こども未来誕生

1995年(平成7年)5月 任意団体「青梅こども未来連絡会」



2002年(平成14年) **11**月 NPO法人青梅こども未来設立 青梅こども未来館開館(野上町2丁目)

親子や子ども達が気軽に集える居場所・事務局開設

2012(平成24)年1月 青梅こども未来館移転_(東青梅1丁目)

子育ち♥子育て応援の NPO法人青梅こども未来



- ♥ミッション
- くこの街で子育てできて良かった!> と思える街づくり!
 - ♥エンパワメントの関わり
 - ♥よりそう気持ち・思いやり
 - ♥みんな違ってみんな良い
- ♥幸せな大人に育つために必要な《心の安定》は幼少期の 親子の関係が愛情に満ちた関わりにあるとの考えに基いた 子育ち・子育て応援

初代・青梅こども未来館 2002年11月~2011年12月野上町2丁目







二代・青梅こども未来館 2012年1月~現在 東青梅1丁目7-7



メンバーは地域に根ざし暮らす人~♥

- ♡市内全域に在住
- ♡30代から70代までの多世代に渡る年齢層
- ♡妻・夫・母・父・子どもの立場からの広い視点と、問題意識を明確に持つ 人
- ♡自治会関連役員・PTA役員・地域選出の福祉関連役員を率先して 引き受ける地域の担い手
- ♡子どもに関する仕事に就いていた専門家

地元に密着して暮らす立場からの「子育ち・子育て応援」を実践!

社会状況の変化に応じた応援を!

- ・価値観の多様性
- さまざまな家族の形
- 格差の広がり等に留意しながら、 時代が変わっても大切な

《モノ・コト・バ》を伝えていく





設立当初の運営課題と解決策

課題一1

ボランティア団体の集まりで「この街で子育てできて良かったと思える街づくり」への思いと熱意だけでNPO法人を設立。

メンバーからの借用金と寄付で、念願だった子育て世代や子ども達の 居場所「青梅こども未来館」と事務所を開設したものの、法人を持続 するための収益事業が何もないスタート。

解決策 マネジメント

メンバーが持つ資格を活かし、子育ち・子育てサークルや幼児教室 子育て広場・運動教室・子どもの放課後の居場所等を収益事業とし、 運営。

課題-2

活動するための運営費捻出のために何が出来るかを考えるが、 設立母体がボランティアの任意団体だった故に、「対価を得る活動」 に心苦しさを感じるメンバーも少なくなくなかった。

解決策 組織づくり

ボランティアとNPO法人の違いを全員で勉強し直し、運営会・リーダー会・チーム会等の運営組織づくり。

チームでお互いに育成

- *ミッション 〈この街で子育て出来て良かったと思える街づくり〉
- *毎年の活動指針

〈考える〉〈気づく〉〈動く〉〈ホウレンソウ〉〈チームワーク〉 〈具現化する〉

- 運 営 会・・・日常運営の決定機関 適材適所の人材配置 人材育成とメンタルケア
- リーダー会・・・各チームリーダーと運営メンバーが、チーム内の問題を 出し合い、改善策を検討する。
- チーム会・・・28チームで各提供内容の検討等。 チームリーダーのもと、メンバーがより良い運営を考え お互いに刺激し合い研鑚を重ねスキルUPをはかる。
- ★スタッフ研修年3~5回 ★毎月1回プチ研修 アサーティブ・CAP大人ワークショップ・アナログゲーム体験 救急救命講座・傾聴・人権・手遊び歌遊び・読み語り等

活動に迷いが出てきた時にはミッションにもどる

人材が循環する育成の仕組づくり

さまざまな専門資格を持つメンバー

応援を 提供する 側 保育士・幼稚園教諭免 小・中・高等学校教諭免 大学講師 社会福祉士 介護福祉士 東京都子育て支援員 ホームヘルパー2級 CAPスペシャリスト 食育指導士 BPファシリテーター NPファシリテーター おもちゃコンサルタント 木育インストラクター 重度障がい者移動介助 アクティビティーデレクター 健康体操講師 ネーチャーゲームリーダー リトミック ピアノ講師 折り紙講師

応援を 受ける側 青梅こども未来の 子育ち・子育て広場・講座等の利用者

ミッションに共感した方々が、正会員として入会。 数種のチーム活動を研修後、所属したいチームに入る。 チームメンバーから様々なスキルを学ぶ。 国家資格・民間資格を活動しながら取得し、活動に活かす。

人材養成の成果と課題

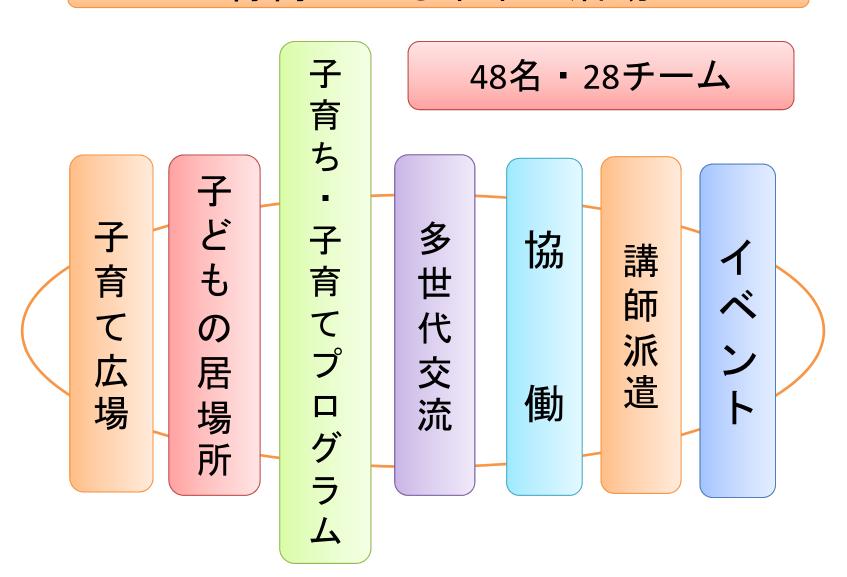
〈成果〉

- ①子育て中に「子育ち・子育てに必要」と考えたコトの具現化。
- ②スキルを活かした場の提供を考え、事業化。やりたいことの実現。
- ③事業運営の担い手である自覚を持ち、様々な子育ち・子育て応援へのアイディアを生み出せるチーム運営。
- ④子育ち・子育て応援活動に必要だと思える資格を各自で取得し、活用。
- ⑤子育ち・子育て応援のノウハウを社会的に評価され、他市町村より講座 依頼。
- ⑥行政の各種委員会へ委員として出席。市民の声を届ける。

〈課題〉

- ①次の世代を担う、NPO経営者としての資質の向上。
- ②持続可能な更なる活動に向けて、世代交代の途中である。 若い世代が気持ちよく引き継げる組織作り・運営システム・仕事環境の整備。
- ③事業拡大してきたため、専従事務局員の養成。

青梅こども未来の活動



地域・行政・企業との連携

♥地域企業•商店

商工会議所 青梅法人会 JA西東京 清水建設工業(株) 健幸工房シムラ 武州工業 蔵元企画 今学司法書士事務所 アキジュエリー 青梅スイート・プラム キッズハート

和菓子処まちだ ギフトアヅマ 青梅せんべい柳丸 小山製菓

千ヶ瀬神社 宗建寺 聞修院

福島接骨院小澤歯科クリニック

♥自治会

東青梅1丁目自治会

♥福祉

社会福祉協議会 国際ソロプチミスト青梅 主任児童委員 民生児童委員 障がい者サポートセンター

♥地域金融機関

西武信用金庫千ヶ瀬支店 りそな銀行東青梅支店 みずほ銀行東青梅支店

保育園 ♥幼稚園

千ヶ瀬第1保育園 新町保育園 ねむのき幼稚園

♥病院(小児科)

青梅市立総合病院 埼玉医科大学 国際医療センター 東京西徳州会病院

♥メディア

西多摩新聞社 西の風新聞 読売新聞・毎日新聞

♥青梅市

♥教育機関

都立青梅総合高校 都立青峰学園高校 青梅市立新町小学校 青梅市立第一小学校 青梅市立第四小学校 青梅市立霞台小学校 青梅市立霞台

♥NPO団体

東京おもちゃ美術館 認定NPO法人日本グッド・トイ委員会 NPO法人子どもと文化のNPO子ども劇場西多摩 NPO法人ファミリーサポートはあと NPO法人青梅街づくりネットワーク NPO法人つ・む・ぎ

子育て支援センター はぐはぐ

(青梅市指定管理・子育て支援拠点) 未就学の子どもと親から18歳までの児童生徒が利用







おひさま広場 (青梅市委託) 未就学の子どもと親から小学生が利用







子どもの居場所

親子ふれあい教室 0歳~4歳 スキンシップサークル (青梅市委託&自主運営)



O歳児



1歳児



^児 2歳児



3~4歳児



こどもサロン・すきっぷ 幼児・小、中学生(青梅市委託)





子育ち・子育てプログラム-乳幼児

初めての子育て BPプログラム (青梅市委託)

2ヶ月~5ヶ月乳児と母親







パパを楽しもう♪父親だから出来る**子育て**講座 (社会福祉協議会助成金)







子育ち・子育てプログラム-乳幼児(自主運営)

マタニティーストレッチ







わらべうたベビーマッサージ



子育ち・子育てプログラム-小・中学生(自主運営)

飛ぶ教室 からだづくり





Vivoくらぶ 遊んで学んで













子育ち・子育てプログラムー異年齢 (自主運営)

わくわく遊び隊

0歳から100歳までの遊びの場づくり





病児のための遊びの広場





木育おもちゃの広場

新町小学校秋祭り



親子文化体験 (青梅市委託) 墨文字アート 青梅の昔を食べる





多世代交流 (自主運営)

Madamチョコ美 中高年のための ちょこっとエアロビクス







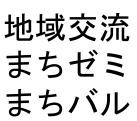
大人のためのボードゲームカフェ ワラエル















協働

あつまれ! 0 · 1 · 2 · 3 ちびっこ☆ランド (社会教育課)







市民提案協働事業 《木育プログラム》 (子ども家庭支援課・農林課)





家庭教育講演会 年3回(社会教育課)





子どもふれあいフェスタ

子育て関連NPO・社会教育課 子ども家庭支援課・社会福祉協議会 市民活動推進課・ボランティアセンター



講師派遣

児童館・子育て支援センター等の職員研修・・・アナログゲーム講座・手作り おもちゃ

児童館子育で講座・・・乳幼児の発達とおもちゃ・親子でストレッチ

青梅総合高校市民講師・・・「発達と保育Ⅰ」の授業

青少年対策委員研修会・・・アナログゲーム講座

中学校教員研修・・・CAPおとなワークショップ・人権講座

主任児童委員、民生児童委員研修・・・しつけと体罰・CAPおとなワーク

ショップ

男女参画推進委員研修・・・アナログゲーム講座(多世代交流)

新井薬師商店街祭り・・・伝承遊び・木育おもちゃの広場

青梅市・横浜市・調布市・中野区・京都府綾部市・瑞穂町・福生市 等で実施



イベント参加

お~ちゃんフェスタ (社会福祉協議会)





八王子みんなのキャンパス

(八王子みんなのキャンパス実行委員会) (東京おもちゃ美術館)

環境フェスタ (環境部環境政策課)





イベントプロデュース







国際ソロプチミスト青梅認証25周年記念







青梅こども未来館 にこにこPocket

暮らしを豊かにするための様々なプチイベントや講座





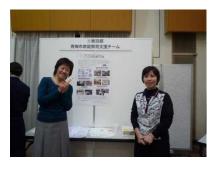


海外とも繋がる! 家庭教育支援チームとしても活動がひろがる

文科省

全国家庭教育支援研究協議会

事例報告



日独青少年交流 事業 ドイツ視察団



青梅の樹木で 赤ちゃん木育 ウッド・スタート

多世代交流できる子ども館を!

初めての子育てが 安心してできるよう BPプログラムの 普及を

青 梅 こども未来の 夢夢夢 ♥ 青梅のすべての 子どもに CAPワークを

森の中の カフェ& プチ図書館! 憩いの場づくり

おとなの未来を 豊かにひろげる

青梅こども未来館の 充実を!

戦争のない 平和な未来を!